

トモダチのいる日本に行きたい！かも～ん！

私たちは、2002 年からアフガニスタンを訪れ、子どもたちとの交流を続けてきました。その中でも特に、現地で設立された NGO、MMCC（Mobile Mini Circus for Children：子どもたちのための移動教育サーカス）で活動する子どもたちと親交を深めてきました。破壊された建物や銃弾の跡の残る壁の隙間で子どもたちは暮らしていました。しかし、私たちは元気いっぱい遊ぶ子どもたちに圧倒されるばかりか、逆に自分自身を見つめ直させられ、多くの大切なことに気づかされました。力いっぱい生きることの充実感。ありのままの自分を受け入れてもらえる安心感。つないだ手から感じる人の温もり。生きている意味…。

そこには支援する側、される側という関係はなく、一緒に遊び笑う“トモダチ”がいました。彼らは私たち“トモダチ”が住む日本のことをもっと知りたい。私たちも“トモダチ”が住むアフガニスタンのことを日本のみんなにも知ってもらいたい。双方の願いを込めて来日公演は企画されました。



交流

なによりも子どもたちとの交流を一番に！それぞれの国にトモダチが増えることで、ともに生きることへの励みになるはずです。すでにトモダチになっているメンバーが中心となり、共同生活をしたり、いっしょに日本の夏を満喫しましょう♪アフガニスタンでサーカスをしている子どもたちですから、日本側からもなにか提供できるものを事前に準備したいですね♪ 共同で作る演劇や、歌などもできたら良いと考えています。

公演

アフガニスタンの子どもたちが繰り広げる演劇や歌やサーカスをたくさんの日本のみなさんに見ていただき、どうしてサーカスが必要なのかをより深く理解していただきたいと思います。ただ教育を届けるだけでは、せっかく得た知識を間違った方向に使ってしまいます。なぜなら、現地の子どもたちの持つ夢が、復讐だったり、善悪を知らないがために間違った目標を持ってしまうことがあるからです。サーカスをしている子どもたちや大人たちを見て、思いっきり笑いながら学び、将来の夢をよりよいものに変えていかなければ、教育によって得られた知識を活かすことができないのです。そして、そんな子どもたちの姿を日本の子どもたちにも見て欲しい。将来の国造りを担う子どもたちに、夢を届ける子どもたちの姿から、なにかを感じてもらえたら幸いです。日本のたくさんの子どもたちにぜひ見ていただきたいです。

研修

日本で芸術活動をするプロのアーティストから、さまざまな表現手法や技術を学びます。それによって、来日した子どもたちは、その経験と知識をフルに活用し、アフガニスタンに住む多くの子どもたちに、より大きな夢と感動をもたらし、将来の希望を届けることができます。孤児院からサーカス団に参加した少年は、自分のがんばっている姿を孤児院の別の仲間たちに見せることができます。子どもたち自身も、それをやりとげた達成感と自信をもち、自分の可能性を大きく広げることができるでしょう。

2006 年夏アフガニスタン子どもサーカス来日無料公演実現のための協賛金のお願い

個人・団体協賛金 1 口 **500** 円（なるべく 2 口以上でお願いします）

※ご協力いただきましたみなさまには、来日公演の詳細が確定し次第、ご連絡いたします。また、公演期間中のパンフレットにお名前を掲載させていただきます。すでにご協力いただいたみなさまも、追加協賛金にどうぞご協力ください。

2006 年 2 月のアフガニスタン渡航メンバーへの渡航費カンパのお願い

※事前準備のための渡航費カンパにどうぞご協力をお願いいたします。1 口 3,000 円（何口でも）帰国後、報告書をお届けします。

郵便振替：特定非営利活動法人 **みんなの夢の音楽隊** 00160-8-352345

※通信欄に「来日公演協賛金」または「渡航費カンパ」と「口数・金額」を明記ください。